

不戦戦士・市民の会

2010. 4. 3 (土) 不戦大学

講師：安川寿之輔さん（名古屋大学名誉教授当会副代表理事）

「韓国併合・大逆事件」100年と「坂の上の雲」

モニター 阿部敏勝（会員）

この8月に日韓併合100周年を迎えるのに合わせて「日韓歴史共同研究」の成果が公表され、日韓の歴史認識の差が改めて露呈されたり、明治以来の日本人の精神構造を考えるテレビ番組（司馬遼太郎原作「坂の上の雲・NHKテレビ」）が放映されて賛否両論が巻き起きたりしていますが、今日の講演も辛口の福沢諭吉研究で著名な安川寿之輔さんが豊富な資料と考証を駆使して3時間に亘り、「福沢諭吉の虚像とこれを隠蔽して已まない学界主流並びに司馬遼太郎」に対して厳しい批判を繰り広げました。以下梗概を記します。

- I. NHKドラマ「坂の上の雲」はウソ（震源地は丸山眞男）
- II. 初期啓蒙期の福沢の思想は国権主義的ナショナリズム…丸山眞男はこれを看過し後に続く家永三郎、加藤周一らもこれに追従した。
- III. 中期福沢諭吉の保守化、富国強兵のアジア侵略路線と「愚民を籠絡する天皇制」の選択、有名な「脱亜論」の発表（1885年）
- IV. 「丸山諭吉」神話と「坂の上の雲」が隠し描かなかった福沢諭吉（＝日本）のアジア侵略思想の①「暗い昭和」期の日本人の「訓練された政治的白痴」②帝国主義強国日本の未来展望、③満蒙は我国の生命線一手前勝手な帝国主義「大国主義」④帝国憲法＝教育勅語を賛美し「思想、良心、信教の自由」の弾圧に加担⑤滅死奉公＝1億「玉砕」日本国民の覚悟…「暗い昭和」の戦意高揚論そのもの⑥朝鮮王宮占領、旅順虐殺、閔妃暗殺、雲林虐殺、→南京虐殺事件への道⑦私有物強奪の勧め「坂の上の雲」の日本軍は掠奪せず」の大ウソ。⑧靖国神社の軍国主義的政治利用の先駆、「戦場に斃るるの幸福」⑨韓国併呑の可能性を予告、⑩工場労働児童の工場法による保護に反対、福沢の工場法反対論。⑪内に足尾銅山鉍毒事件の鎮圧を主張し外に義和団鎮圧出兵を歓ぶ福沢諭吉、⑫従軍慰安婦構想と福沢諭吉…今だに福沢＝男女同権論者説が定説？⑬大逆事件と福沢天皇制論の緊急出版の怪、⑭福沢のアジア蔑視観と「暗い昭和」期の日本兵士の証言。

おわりに①戦後日本の政治主義的な学問研究への反省と自己批判を！昭和の歩みは実は明治維新以来の日本の歩みそのものではないか。②最高額面紙幣から福沢諭吉は引退を！アジアの近隣諸国からの批判され増悪されている福沢の真実を知らない日本人、目覚めよ、日本人。

(以上)

<日韓併合を巡る主な出来ごと>

- 1873年 西郷、坂垣らによる征韓論
- 1895年 日本人グループの王宮襲撃、閔妃暗殺
- 1904年 朝鮮半島の利害巡り日露が対立、開戦
- 1905年 終戦、第2次日韓協約で韓国を保護国化
- 1907年 安重根初代韓国総監（伊藤博文）を射殺
- 1910年 日韓併合条約調印、朝鮮総督府設置

<参考文献>

- 2000年 安川寿之輔、福沢諭吉のアジア認識（高文研出版）
- 2003年 " 福沢諭吉・丸山眞男（ " ）
- 2006年 " 福沢諭吉・戦争論と天皇制論（ " ）
- 2007年 " 福沢諭吉のアジア認識（厭戦庶民第2号）
- 2008年 " 福沢諭吉と日本アジア侵略（不戦第149号）
- 2009年 中塚 明 司馬遼太郎の歴史観（高文研）
- " 中塚 明・醍醐 聡・安川寿之輔
- ・NHKドラマ「坂の上の雲」の歴史認識を問う（高文研）
- " 中村正則・「坂の上の雲」と司馬史観（岩波書店）
- 1998年 角田房子・「閔妃暗殺」（新潮社）